



待ちに待ったへしこの樽上げ

嶺南西特別支援学校高等部3年生が若狭高校2年生と交流(若狭高校海洋キャンパス・2月21日)

宮川地区で初の空き家見学ツアー

地元の地域おこし団体「サンフラワービレッジ」が初開催。県内外から14人が参加(加茂・3月4日)



力を合わせて真剣勝負

商工会議所が第1回商工親善綱引き大会を開催。12チーム約200人が参加(阿納尻・2月26日)



春を呼ぶ伝統行事

神宮寺や鵜の瀬で伝統行事「お水送り」が営まれ、御香水が遠敷川へと注がれる(鵜の瀬・3月2日)



地域と大学を深く結ぶ

市が県立大学と包括的連携に関する協定を締結。さまざまな分野で協力を確認(市庁舎・3月7日)



春間近、国分寺涅槃会だんごまき

区民ら約60人が集まり、法要の後、住民手作りの花だんごまきを楽しむ(国分寺釈迦堂・3月14日)



芝居小屋特有の雰囲気のある舞台に

市民劇団「劇団久須夜」が河川改修に尽力した郷土の偉人・山口嘉七の活躍を上演(旭座・2月26日)



「鯖を愛するまち」を宣言

国内外でサバ料理専門店を展開する「株式会社鯖や」と市の間で連携協定を締結(食文化館・3月3日)



新幹線早期実現に注力

琵琶湖若狭湾快速鉄道建設促進運動を中止。市庁舎前の啓発看板を撤去(大手町・2月22日)

地域が誇る伝統工芸品を展示

平成28年10月にオープンしたふるさと茶屋「清右エ門」で若狭めのうの展示会(池田・2月26日)



働きやすい環境整備に評価

厚生労働省によるユースエール認定企業に社会福祉法人若狭福祉会を認定(若狭ハイツ・2月23日)

投資を呼び込み産地活性化

市が連携するクラウドファンディングで若狭塗箸関連企業2社が事業への投資を募る(市庁舎・3月7日)

